

今後求められる製造スキル:インダストリー 4.0 時代における Autodesk Fusion の活用

スキル

製造性考慮設計(DfM)

製造システムの設計に関する知識

現 在

コミュニケーション:他のエンジニアや製造現場の作業員との連携

業界の状況(米国機械学会)

学生は、設計から製造までのプロセス全体を総合的に理解し、かつ巧みに処理して、製造可能な設計をする優れたスキルを身につける必要があります。

88% が現在必要なスキルと回答

学生は、製造性考慮設計(DfM)のプロセスに 精通するだけでなく、製造システム自体を設計 できるように、しっかりとした基礎知識を身に 付ける必要があります。

84% が現在必要なスキルと回答

現代の製品は非常に複雑で、その複雑化はますます進んでいます。電子設計、機械設計、シミュレーション、ソフトウェアがすべて融合することで製品が完成するからです。学生は、複雑に絡み合っているこれらの分野を理解し、分野横断的にコラボレーションしながら作業を進められるようになる必要があります。

88%が現在必要なスキルと回答

Fusion

Autodesk Fusion は、CAD、CAM、CAE など、数多くのツールを 1 つのプログラムに統合したソフトウェアです。設計からシミュレーション、製造までのプロセスをシームレスに行えるため、創造的な課題解決力を養うことができます。学生はこのソフトウェアを通じて、製造可能な設計方法を学ぶとともに、オートデスクの最新テクノロジーを駆使して優れた成果を実現できます。

Autodesk Fusion は、CNC フライス加工、旋盤加工、積層造形、検査、射出 成形シミュレーションなどのさまざまなプロセスに対応する高度な製造機能 を提供します。学生は、幅広い手法を活用することで、最先端の製造技術を 学ぶことができ、イノベーションを生み出す力と自信を身につけることができ ます。また、Fusion には電子設計の機能も統合されているため、機械設計 の枠を超えて、センサーやアクチュエーター、ロボット工学を統合する方法も 学ぶことができます。

Autodesk Fusion には、CAD、CAM、CAE、電子設計などのさまざまな作業スペースが統合されているため、学生はこれらのプロセスを幅広く習得できます。また、Fusion Team では分野横断的なチームを組み、クラウド上の作業スペースでシームレスに共同作業を行えます。

こうした包括的な学習体験を積むことで、電子設計、機械設計、シミュレーション、製造、AI/MLといった分野横断的なチームの一員として効果的に作業ができるスキルを身につけることができ、設計から製造までのプロセス全体にわたる優れたコラボレーション スキルを持つ人材へと成長させることが期待できます。

スキル

製造プロセスにおける AI/ML の応用

後

今

製造プロセスにおける 積層造形の活用

業界の状況(米国機械学会)

多くの企業は、AI によって業界が大きく発展 するとともに、AI が不可欠な要素になると信じ ています。56% の企業は、AI 統合の目標達成 に近づいているか、既に達成しています。

70% が5~10年 以内に必要な スキルと回答

学生は、さまざまな製造方法について、それぞれ の違いや利点を学ぶとともに、それらをどのよう に組み合わせることで積層造形や切削加工 などのプロセスを行えるかを理解する必要が あります。

75% が5~10年 以内に必要な スキルと回答

Fusion

Autodesk Fusion の、ジェネレーティブ デザインは、設計・製造のプロセス に AI/ML を統合した先進的なソリューションです。オートデスクはこの機能のリリース以降も、さまざまな AI 機能(自動モデリング、図面の自動化など)を追加し続けています。学生は現在のテクノロジーだけでなく、継続的に追加される最新テクノロジーを学び続けることができるため、喫緊の課題を解決するためのスキルと自信を身につけることができます。

Autodesk Fusion は、CNC フライス加工、旋盤加工、積層造形などのさまざまなプロセスに対応する高度な製造機能を提供します。学生はこれらの機能を通じて、さまざまな製造方法に関する知識を得るとともに、それぞれの利点を理解することができます。そして生産プロセスに応用するための新たな手法を戦略的に考案し、可能性を探究する力をつけることができます。